やまだ民児協だより

〈第13号〉

発行者　草津市山田学区民生委員児童委員協議会

災害時 一人も見逃さない運動

会長　田中春行

私たち民生委員児童委員は、安全で安心なまちづくりに取り組んでいます。特に、災害時における要援護者の避難支援対策として、高齢者や障害者など、災害による避難時に支援が必要となる人を特定し、その一人ひとりについて迅速に安否確認を行い、誰がどの避難所等に避難するかを定め、必要な支援を的確に実施できる体制を構築して、災害時に一人も見逃さないための運動をしています。

災害時に、迅速かつ的確に要援護者の避難支援を行うために、日頃から要援護者の把握を適切に行い、高齢者や障害者等、特に援助が必要となる人が、地域のどこにどのような暮らしをしているのかを適切に把握するとともに、災害などの緊急時にも対応できるよう、日頃から民生委員・児童委員は、積極的な安否確認や相談・支援を行っています。

防災訓練の時、日赤奉仕団・エルダー婦人会による炊き出し

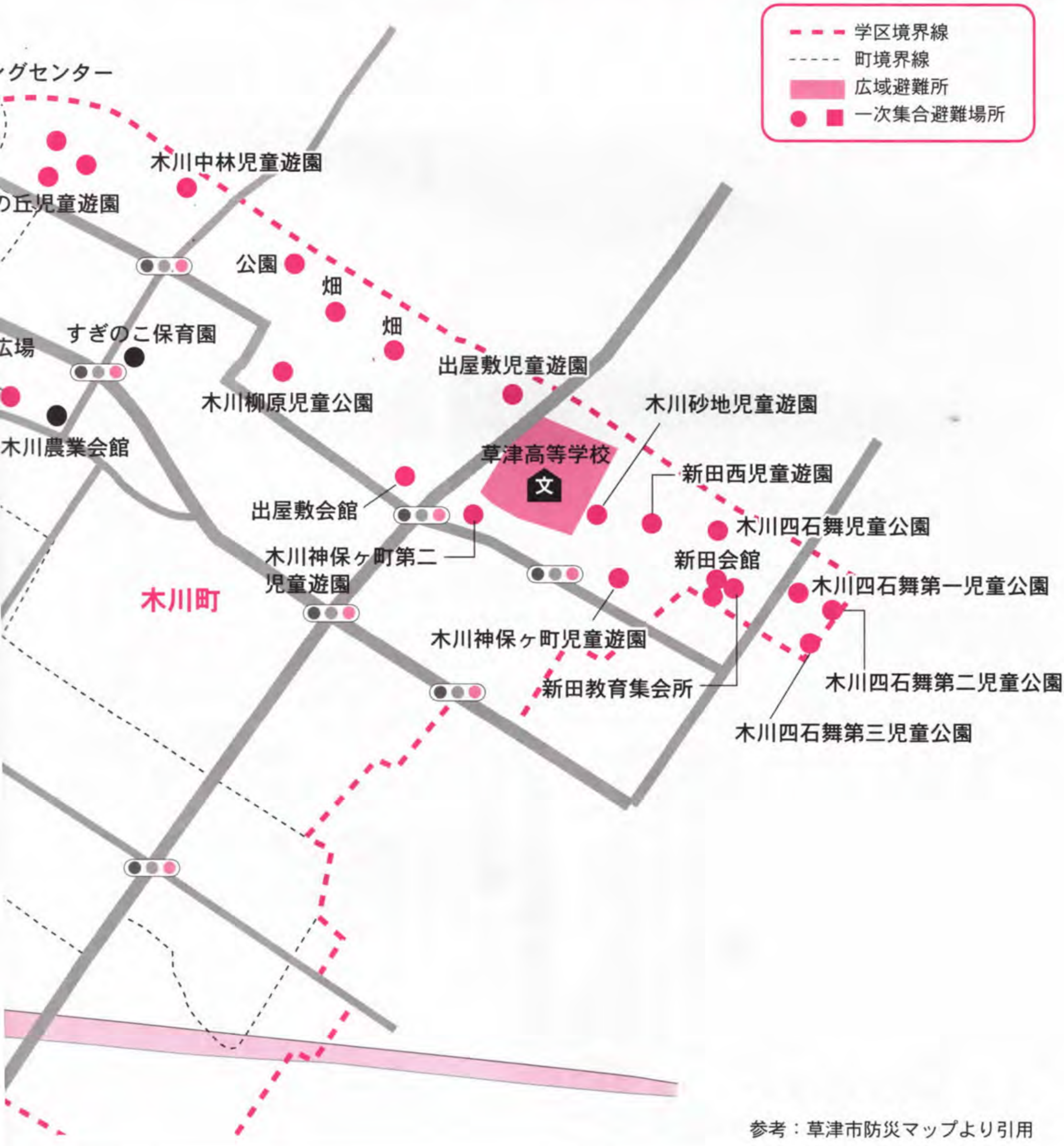
防災総合訓練「あなたの避難場所は、どこ？」

平成20年11月30日に、平成20年度草津市防災総合訓練が山田小学校を主会場に、草津市全域の広域避難所及び避難所施設と市庁舎を含めて避難所開設訓練が実施されました。

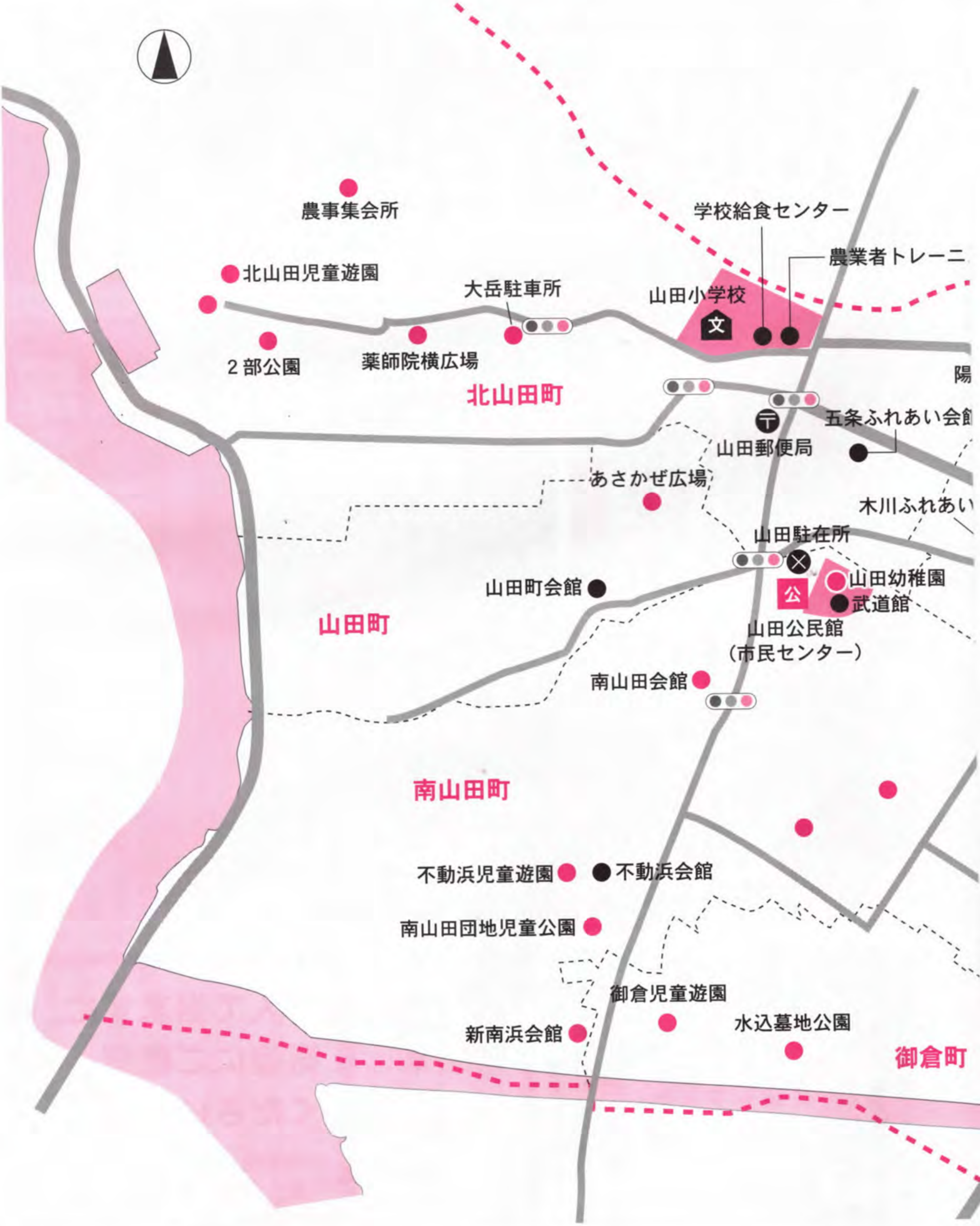
今年度の「草津市防災総合訓練」は、大規模地震発生時における対応、とりわけ住民の避難に関する行動について演習した、市の災害対処の訓練でもありました。

まず、山田学区各町内の一次、または二次集合場所(各町の集会所または会館)に集まり、避難者の安否確認点呼後、広域避難所(山田小学校)まで徒歩で移動しました。集合確認点呼後、行政主体による救難救助と医療救助活動などの訓練を見学しました。

山田学区 防災マップ



参考：草津市防災マップより引用


農事集会所
北山田児童遊園
大岳駐車所
薬師院横広場
2部公園
北山田町
学校給食センター
農業者トレーニ
山田小学校
陽
五条ふれあい会
山田郵便局
あさかぜ広場
木川ふれあい
山田駐在所
山田町会館
山田幼稚園
武道館
山田公民館
(市民センター)
山田町
南山田会館
南山田町
不動浜児童遊園
不動浜会館
南山田団地児童公園
御倉児童遊園
新南浜会館
水込墓地公園
御倉町

三戸清利前会長「瑞宝単光章」を受章

この度、三戸清利前会長が、三十六年間民生委員児童委員として地域福祉活動に貢献され、春の叙勲で「瑞宝単光章」を受章されました。誠におめでとうございます。敬意を表する次第です。

三戸前会長のお気持ちを察して、学区民児協のみの祝小宴にお寄せ頂いたお嬢様、お孫様の心こもったメッセージにふれた時、とても温かな家族の思いやりと御理解があってこそ！と感じた次第です。

「皆さんのお力があってやってきたこと、こんなの烏滸がましい…。」というご本人の言葉に、謙虚なお人柄が永年の活動の基になっていたと思われます。これからは御自愛頂き、御自身や御家族の為お過ごしください。永い間本当にお疲れさまでした。

（田渕記）

部会活動

高齢者福祉部

少子高齢社会が進み、人々のつながりが薄れつつある今、住民同士の助け合いや、支え合いが重要となっています。

山田学区内のひとり暮らしの高齢者の方々に健康を願い、毎年、年賀状と暑中見舞いの葉書を書かせて頂いております。葉書一枚のささやかな事ですが、心にほっとする何かを感じていただけたらと思っています。

三澤佐代子

児童福祉部

最近、地域社会における人と人とのつながりが稀薄になり、子育て機能も低下し、子ども達にとって育ちにくい社会となってきています。

こうした中で私達は、いろいろな親子の抱える身近な相談・支援者として日々活動しています。

気になることがあればお声をかけてください。

木村　順子

人権同和部

人権同和部会の取り組みのコンセプトは、地域に潜む言われなき差別と偏見・それを見抜く見識と感性を培い、実践力を高めることが必要不可欠と判断し、「自らが学び」・「自らを高める」の観点です。このことから、学区の民生委員児童委員と価値観を共有し、一体となって協力頂き、地域で開催される講演会・研修会に科目ごとに選択し、全員参加で啓発・研鑽を図っております。

マザー・テレサの格言「愛の反対は無関心」「無関心＝冷たい心」、皆様、無関心にならずにいろいろと関わっていきましょう。

奥野　郁夫

ハンドベル部

リーンと響き渡るベルの音、曲が始まると知らず知らずのうちに口ずさんで下さる皆さん。穏やかな、ゆったりとした時間が流れていきます。ハンドベル部の活動として、宅老やデイサービスの施設におじゃまして、このゆったりしたひとときを高齢者のみなさんと共有しています。メンバーも十一名になり、新曲にも挑戦してレパートリーを少しずつ増やしていこうと練習に励んでいます。

高谷　洋美

編集後記

山田学区で行われた防災訓練に参加しました。決められた集合場所から、広域避難所の小学校まで徒歩で移動。運動場では、すでに炊き出しが行われていました。暖かい豚汁をいただいて、身も心も温まりました。

火災時の煙を体験する所があり、軽い気持ちでいざテントの内へ！ところが、出口までせいぜい三メートル程なのに、たどり着くのにウロウロ！改めて煙の怖さを実感しました。災害時に、自分が落ち着いて行動する事はもちろん、「向こう三軒両隣」声をかけ合い、助け合って行動できる様に、常日頃から心がけていたいものです。

一人で悩まずに、気軽にご相談ください

秘密は、固く守ります。

山田学区
民生委員児童委員